

SHARP®

液晶モニター

形名

LL-M241

LL-M221

取扱説明書

HDMI®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全にお使いいただくために」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

もくじ

安全にお使いいただくために	3	本機の設定について	10
使用上のご注意	5	自動調整 (D-SUB のみ)	10
付属品を確認する	5	入力切換	10
設置する	6	音量調整	10
スタンドの付けかた	6	調整する	10
角度調整	6	メインメニューの詳細	11
スタンドの外しかた	6	故障かな?と思ったら	12
各部の名称と機器の接続	7	アフターサービスについて	13
電源の接続	8	お客様ご相談窓口のご案内	14
電源の入/切	9	仕様	15
電源を入れる	9		
電源を切る	9		

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ クラスB機器の技術基準に適合させるために、この製品の下記の端子に接続するケーブルは、同梱またはシールドされたものを使用してください。

HDMI 入力端子、D-SUB 入力端子

お願い

- ※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- ※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ TFT カラー液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また、見る角度によっては、色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本機の動作に影響を与える故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 同じ画像を長時間表示させないでください。残像現象が起こる場合があります。残像現象は、動画等を表示することで、徐々に軽減されます。
- ※ 本機の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。
- ※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号の意味 (図記号の一例です。)



記号は、**気をつける**必要があることを表しています。



記号は、**してはいけない**ことを表しています。



記号は、**しなければならない**ことを表しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本機や重いものの下敷きにしらない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。



電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り始めたら、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。



発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。火災や感電の原因となります。



風通しの悪い場所、ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境で使用しない。火災の原因となります。



本機の裏ぶたを外さない。改造しない。内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となります。



本機に水がかかるような場所に設置しない。ぬらさない。火災や感電の原因となります。本機の上や近くに花びんなど、水の入った容器を置かないでください。風呂やシャワー室では使用しないでください。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。



アースを接続する。

- アースが接続されない状態で万一故障した場合は、感電のおそれがあります。
- アースリード線をコンセントの他の電極に挿入・接触させないでください。
- アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。順番が異なると感電の原因となります。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への組み込みや制御などを目的とした使用はできません。

⚠️ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

-  **電源コードは、必ず付属のものを使用する。**
付属以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。
-  **本機近くのコンセントを使用する。**
電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する。
-  **電源コードは、タコ足配線しない。**
タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。
-  **電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。**
差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。
-  **火災や感電を防ぐために、次のことを守る。**
 - 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
-  **直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。**
発熱や発火の原因となることがあります。
-  **ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。**
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
-  **うつ伏せ、逆さまにして使用しない。**
熱がこもり、発熱や発火・故障の原因となることがあります。
-  **上にものを置いたり、上に乗ったりしない。**
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。
-  **風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。**
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。
-  **画面を強く押ししたり、衝撃を与えたりしない。**
画面に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。
-  **画面を先のとがった物で押さない。**
破損や故障、けがの原因となることがあります。
-  **硬いものでこすったり、たたいたりしない。**
破損してけがの原因となることがあります。
-  **移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルを外す。**
コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
-  **本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。**
低温やけどの原因となることがあります。
-  **健康のために、次のことを守る。**
 - 連続して使用する場合は、1時間ごとに10分から15分の休憩を取り、目を休ませてください。
 - 明暗の差が大きい所では使用しないでください。
 - 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
-  **不安定な台の上やラックなどに置かない。**
落下すると、死亡や重傷の原因となります。お子様の傷害を防ぐため、次のことをお守りください。
 - スタンドや取り付け金具は推奨のものを使用してください。
 - 本機を安全に設置できる専用の台・ラックを使用してください。
 - 台・ラックからはみ出さないように設置してください。
 - 背の高い台・ラックに設置する場合、本機と台・ラックの両方を固定してください。
 - 布や他の材質のものを敷いた上に設置しないでください。
 - 本機や制御装置に触れるため、台・ラックに登ることの危険性をお子様に教育してください。本機を再設置する場合も、同様に注意してください。

使用上のご注意

お手入れのしかた

必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

◆キャビネットの部分

- ・汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ・ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたまにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

◆画面の部分

- ・画面の表面は、柔らかい布（レンズクロスやガーゼなど）で軽くからぶきしてください。硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷が付きまますのでご注意ください。
- ・画面にほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ（除じん用ブラシ）をお使いください。
- ・画面の保護のため、ほこりのついた布、しめった布や化学ぞうきんでふきとらないでください。また、アルコール類等の液体を使用しないでください。
- ・汚れた布は使用しないでください。傷つく場合があります。

電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間で干渉が起り、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

周囲温度は 0℃～ 40℃の範囲内でご使用ください

低温になる部屋（場所）でご使用の場合

- ・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

直射日光が当たる場所で使用しないでください

熱気は避けてください

- ・直射日光が当たると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- ・温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- ・液晶や部品に悪い影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- ・急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品位が低下する場合があります。

長時間ご使用にならないとき

- ・長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

海外では使用できません

- ・本機を使用できるのは日本国内だけです。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

結露（つゆつき）について

- ・本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。）

使用が制限されている場所

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

LED バックライトについて

- ・本機に使用しているLEDバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、点灯しないときは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

取扱説明書について

- ・画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- ・本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- ・HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- ・そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

- 本体：1台
- 電源コード（約 1.5m）：1本
- HDMI ケーブル（約 1.5m）：1本
- VGA ケーブル（約 1.5m）：1本
- オーディオケーブル（約 1.5m）：1本
- 取扱説明書（本書）：1部
- 保証書：1部
- スタンドアーム：1個
- 台座：1個
- VESA 金具取付ネジ（M4 x 6mm）：4個

※ 梱包箱は、輸送などに備えて保管しておいてください。

設置する

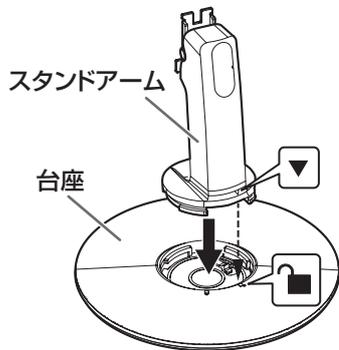
スタンドの付けかた

!ご注意

- ・指などははさまないようにご注意ください。
- ・液晶パネルに触れないようご注意ください。液晶パネルに力が加わると、破損の原因となります。
- ・しっかりと付けられたことを確認してからご使用ください。不十分だと、転倒したり、落下したりするおそれがあります。
- ・輸送のときは、スタンドを外してから梱包してください。スタンドを付けたまま輸送すると、破損の原因となります。

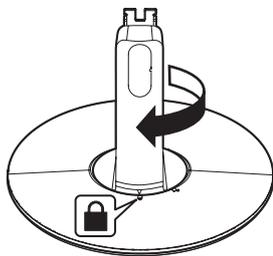
1. 台座にスタンドアームを挿す。

スタンドアームの▼と台座の■を合わせます。

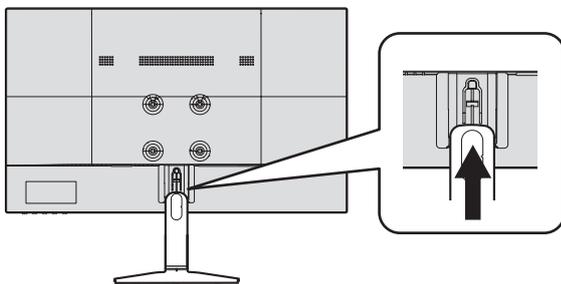


2. スタンドアームをカチッと音がするまで回す。

スタンドアームの▼を台座の■に合わせます。



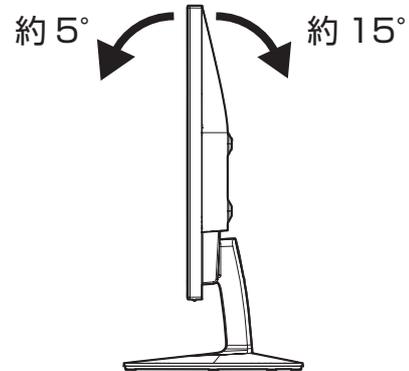
3. 本体背面にスタンドアームをカチッと音がするまで挿す。



角度調整

!ご注意

- ・表示部を動かすときは、必ず枠の部分を持ってください。液晶パネルに手を当てて力を加えると、破損の原因となります。



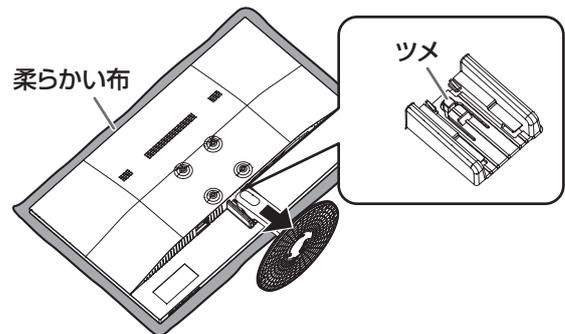
スタンドの外しかた

!ご注意

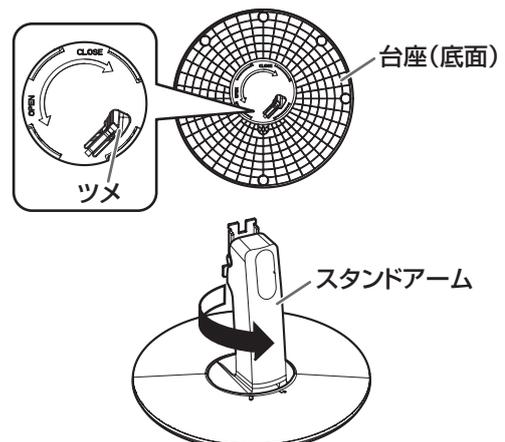
- ・液晶パネルに触れないようご注意ください。液晶パネルに力が加わると、破損の原因となります。

1. 柔らかい布などを水平なところに敷き、表示部を下向きにしてゆっくりと置く。

- ### 2. 本体背面のツメを押しながら、スタンドアームを引く。
- ツメが押しにくいときは、ドライバーなど、先が細くて固いものを使用してください。

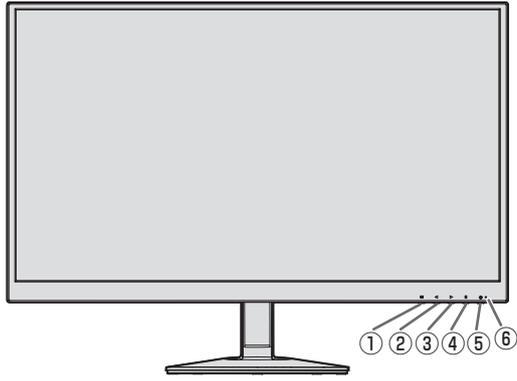


3. 台座底面のツメを引きながら、スタンドアームを回す。

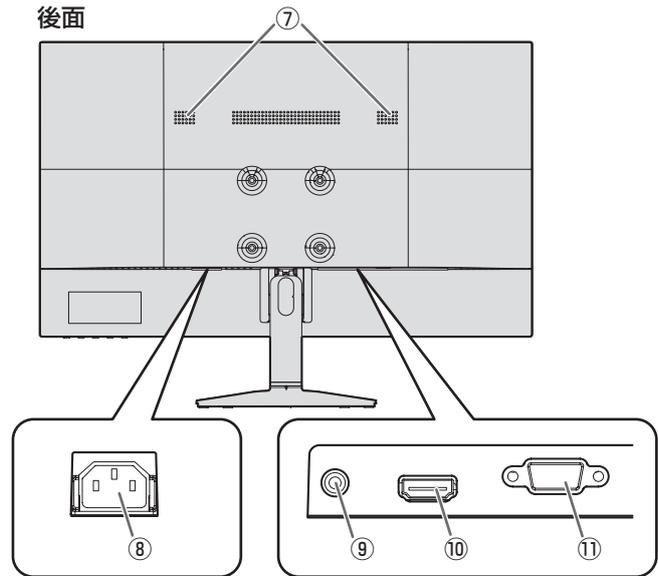


各部の名称と機器の接続

前面



後面



① MENU ボタン (10 ページ)

② ◀ボタン (10 ページ)

③ ▶ボタン (10 ページ)

④ EXIT ボタン (10 ページ)

⑤ 電源ボタン (9 ページ)

⑥ 電源ランプ (9 ページ)

⑦ スピーカー

⑧ 電源接続端子 (8 ページ)

⑨ 音声入力端子

付属または市販のオーディオケーブル (φ 3.5mm ステレオミニプラグ) で接続します。

⑩ HDMI 入力端子

付属または市販の HDMI ケーブル (HDMI 規格認証品) で接続します。

⑪ D-SUB 入力端子

付属または市販の VGA ケーブルで接続します。

! ご注意

- 接続ケーブルの付け／外しは、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- ケーブルを無理に曲げたり、ケーブルに力が加わらないようにしてください。断線などの故障の原因となります。
- 端子が破損・変形したケーブルは使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。

ご参考

- 接続するコンピューター (ビデオカード) によっては、正しく表示されないことがあります。
- 盗難防止ホール (🔒) に市販の盗難防止ロックを接続することができます。
盗難防止ホールは、Kensington 社製マイクロセーバーセキュリティシステム (スタンダードスロット) に対応しています。

電源の接続



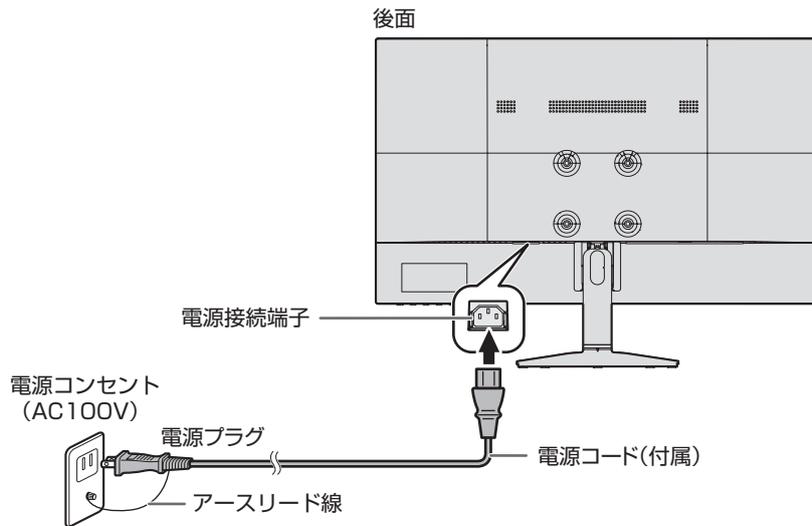
アースを接続する。

- ・アースが接続されない状態で万一故障した場合は、感電のおそれがあります。
- ・アースリード線をコンセントの他の電極に挿入・接触させないでください。
- ・アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。順番が異なると感電の原因となります。

電源は、AC100V (50/60Hz) のコンセントを使用する。

指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

1. 付属の電源コードを使って、本機とコンセントをつなぐ。



！ご注意

- ・電源コードは必ず付属のものを使用してください。

電源の入／切

電源を入れる

1. 電源ボタンを押す。



本機の電源ランプが点灯します。

2. コンピューターの電源を入れる。

画面が表示されます。

電源ランプの状態	本機の状態
青色点灯	信号入力あり
青色点滅	信号入力なし (入力信号待機状態)
消灯	電源「切」

！ご注意

- 電源の切／入は、必ず5秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

■ ボタン操作を禁止する

すべてのボタンの操作を無効にすることができます。

禁止する（ロック）

1. 「キーロックが有効になりました」と表示されるまで MENU ボタンを押す。

ロック解除する

1. 「キーロックが無効になりました」と表示されるまで MENU ボタンを押す。

■ 自動入力切替機能について

- 現在選択中の入力モードが無信号になったとき、映像信号が入力されている入力モードがあれば、その入力モードへ自動的に変わります。
- 入力信号待機状態で、現在選択中の入力モード以外に映像信号が入力された場合、その入力モードへ自動的に変わります。

電源を切る

1. コンピューターの電源を切る。
2. 電源ボタンを押す。
本機の電源ランプが消灯します。

！ご注意

- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機の設定について

自動調整 (D-SUB のみ)

D-SUB 入力時、水平位置、垂直位置、フェーズ、クロックを自動的に調整します。
あらかじめ画面全体が明るくなるような画像を表示してください。

1. EXIT ボタンを押す。
自動調整が始まります。

ご参考

- 入力信号や表示画像によっては、正しく調整できない場合があります。その場合は、映像調整メニューの各項目を調整してください。(11 ページ)

入力切換

1. メニューが表示されていない状態で◀ボタンを押す。

音量調整

1. メニューが表示されていない状態で▶ボタンを押す。
2. ◀▶ボタンを押して調整する。
3. 調整が終わったら、EXIT ボタンを押す。

調整する

映像信号が入力されている状態で操作してください。

(操作例：映像調整メニューの「明るさ」を調整する。)

1. MENU ボタンを押す。
メインメニューが表示されます。



メインメニューを閉じるときは、EXIT ボタンを押してください。

2. ◀▶ボタンを押して「映像調整」を選び、MENU ボタンを押す。
映像調整メニューが表示されます。



メインメニューに戻るときは、EXIT ボタンを押してください。

3. ◀▶ボタンを押して「明るさ」を選び、MENU ボタンを押す。



4. ◀▶ボタンを押して調整し、MENU ボタンを押す。
調整した内容が決定されます。
メインメニューに戻るときは、EXIT ボタンを押してください。

ご参考

- 一定時間操作しないと、画面は自動的に閉じます。時間は「OSD 表示時間」で変更することができます。(11 ページ)

メインメニューの詳細

メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。

■ 映像調整メニュー

明るさ

バックライトの明るさを調整します。

コントラスト

映像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

水平位置 (D-SUB)

映像の左右の位置を調整します。

垂直位置 (D-SUB)

映像の上下の位置を調整します。

フェーズ (D-SUB)

該当映像のサンプリングクロックの位相を調整します。

クロック (D-SUB)

該当映像のサンプリングクロックの周波数を調整します。

RGB入力レンジ (HDMI)

通常は自動でお使いください。自動的に設定します。「自動」で正しく設定できない場合は、映像に合わせて設定してください。設定が異なると、黒が浮いたり、階調がつぶれたりして表示されます。

DCR

輝度自動調整機能を使用するかどうか設定します。

オーバードライブ

オーバードライブを使用するかどうか設定します。「入」に設定すると、動きの速いシーンの残像感を低減します。動画によっては正しく表示できない場合があります。その場合は「切」に設定してください。

■ 色調整メニュー

色温度

色温度を設定します。「ユーザー設定」にすると、「R」、「G」、「B」のコントラストをそれぞれ調整できます。「ユーザー設定」にすると、「ブルーライト低減」は「切」になります。

ブルーライト低減

低減するブルーライトの割合を設定します。数値が大きくなるほど低減されます。「色温度」が「暖色」または「寒色」のとき設定できます。

■ 入力メニュー

入力

入力信号を選びます。

ワイドモード

表示の縦横比を設定します。

■ 設定メニュー

音量

音量を調整します。

OSD表示時間

メニューの表示時間を調整します。

言語選択

画面の表示言語を設定します。

リセット

メインメニューの設定を工場出荷時設定に戻します。ただし、「入力」と「言語選択」の設定は変わりません。

■ インフォメーションメニュー

現在の入力信号解像度と入力を表示します。

ご参考

- ・「DCR」が「入」のとき、「明るさ」「コントラスト」は設定できません。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。
アフターサービスについては 13 ページをご覧ください。

映像も音声も出ない

- 電源コードは正しく接続されていますか。(8 ページ)
- 電源は入っていますか。(9 ページ)

映像は出るが音が出ない

- 音量が最小になっていませんか。(11 ページ)
- 音声用のケーブルは正しく接続されていますか。(7 ページ)

映像が表示できない

- HDMI 入力端子を使う場合、ケーブルは付属または HDMI 規格認証品ですか。規格外のケーブルでは正しく動作しません。
- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。(17 ページ)
- コンピューターと正しく接続されていますか。
- コンピューターの電源は入っていますか。
- コンピューターの省電力機能が動作していませんか。キーボードのキーを押すか、マウスを動かしてみてください。
- 電源を一度切り、5 秒以上あけてから再度電源を入れてください。
- 複数の入力端子に同時に接続して使用する場合、接続するコンピューターによっては正しく入力が切り換わらない場合があります。

入力モードが自動的に変わる

- 本機では、映像信号の入力が無くなると自動的に映像信号のある入力モードに変わります。そのため、下記のような場合に入力モードが変わることがあります。
 - コンピューターがシステムスタンバイ状態になった場合
 - 再生機器で映像の再生を停止した場合

アフターサービスについて

■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から5年間（使用時間が30,000時間を超える場合は30,000時間まで）です。

光源のLEDバックライトは消耗品ですので、保証の対象になりません。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

■ 有寿命部品について

本機の通常の使用において、製品の使用環境（温湿度など）や使用頻度、経過時間等により、劣化／磨耗が進行し、寿命が著しく短くなる可能性のある部品があります。これを「有寿命部品」と呼びます。

本機には、下記の有寿命部品が含まれています。

ご使用状態によっては早期に部品交換（有料）が必要となる場合があります。

有寿命部品

バックライト

■ 補修用性能部品について

当社は、本製品の補修用性能部品を製造打切後、7年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

■ 修理を依頼されるときは

先に「故障かな？と思ったら」（12ページ）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（14ページ）にこの製品を「お持ち込み」のうえ、修理をお申し付けください。ご自分で修理はしないでください。たいへん危険です。

保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

（同等製品と交換となる場合もあります。）

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（14ページ）にお問い合わせください。

■ リサイクルについて

使用済み液晶モニターを有益な資源として再利用するためリサイクル（事業系）にご協力ください。

https://jp.sharp/support/b_pcrecycle/index.html

本機を個人（家庭）用としてご購入されたお客様には、お申し込みによりPCリサイクルマークを無償で提供させていただきます。

<https://jp.sharp/support/pcrecycle-mk/index.html>

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れなどのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。



「よくあるご質問」などは
ホームページをご活用ください。



シャープサポートページ

<https://jp.sharp/business/lcd-display/support/>



使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業本部
ビジュアルソリューション事業部
国内営業部サポートセンター

 0120-571002

フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、
電話：043-299-8012

受付時間 月曜～金曜：9:00～17:00（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）



修理のご相談など

【修理ご相談窓口】

シャープマーケティングジャパン株式会社



0570-00-5008

（●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。）
（●携帯電話からもご利用いただけます。）

■PHS・IP電話をご利用の方は…
06-6794-9676

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html> をご参照ください。



持込修理や部品購入のご相談は、下記窓口で承っております。

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23

シャープマーケティングジャパン株式会社
東京フィールドサポート部 オフサイトセンター

電話：03-6404-4129

※所在地・電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2019.11)

仕様

■ 製品仕様

形名	LL-M241	LL-M221
液晶表示素子	23.6V 型ワイド (対角59.8cm)TFT液晶	21.5V 型ワイド (対角54.6cm)TFT液晶
最大解像度	1920 × 1080	
最大表示色	約 1677 万色	
画素ピッチ	水平 0.2715mm × 垂直 0.2715mm	水平 0.24795mm × 垂直 0.24795mm
輝度 (標準値)	250cd/m ² ※ 1	
コントラスト比(標準値)	3000:1	
視野角	左右 178° / 上下 178° (コントラスト比 ≥ 10)	
表示画面サイズ	横 521.28mm × 縦 293.22mm	横 476.064mm × 縦 267.786mm
有効画素の割合※ 2	99.99989%以上	
ブラグ&プレイ	VESA DDC2B 対応	
入力端子	映像	HDMI (1系統) ミニD-sub15ピン (3列) (1系統)
	音声	φ3.5mmミニステレオジャック (1系統)
スピーカー出力	1W+1W	
電源	AC100V、50/60Hz	
使用温度条件※ 3	0~40℃	
使用湿度条件※ 3	20~80% (結露なきこと)	
消費電力 (最大/入力信号待機時)	27W/0.5W	21W/0.5W
外形寸法 (突起部除く)	幅約 544mm × 奥行約 199mm × 高さ約 407mm	幅約 497mm × 奥行約 199mm × 高さ約 389mm
質量 (スタンドを外した 場合)	約 3.3kg (約 3.0kg)	約 3.0kg (約 2.6kg)
梱包時寸法	幅約 610mm × 奥行約 131mm × 高さ約 444mm	幅約 580mm × 奥行約 126mm × 高さ約 420mm
梱包時質量	約 4.7kg	約 4.4kg

※ 1 輝度は、映像調整の設定により変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。

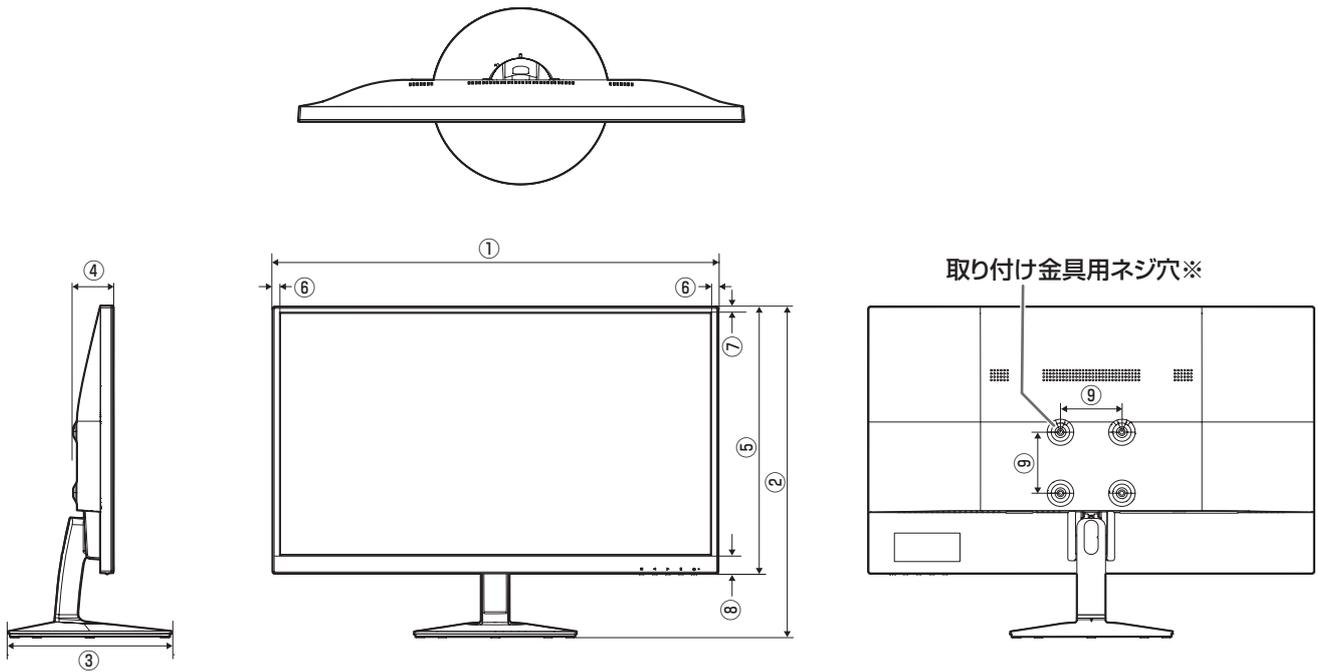
※ 2 本製品の液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素などの無効な画素が存在する場合があります。「有効画素の割合」とは、液晶パネルの全画素数のうち、それらの無効な画素を除いた有効な画素の割合を表しています。無効な画素は液晶パネルの故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

※ 3 接続するコンピューター等の条件も確認し、それらすべてを満たす条件内でご使用ください。

仕様

■ 寸法図

数値はおよその値です。



(単位 :mm)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
LL-M241	544	407	199	49	329	10	8	24	75
LL-M221	497	389	199	49	307	10	10	26	75

※本機は、VESA 規格に準拠した金具（アーム等）を付けることができます。

- 金具を付けるときは、スタンドを外してください。(6 ページ)
- 金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。
- 金具の取り付けには、付属の VESA 金具取付ネジ (M4 x 6mm) を使用してください。
金具は厚さが 2mm 以下のものを使用してください。
- 壁や天井などに取り付ける際は、本機と金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。

■ 対応信号タイミング

画面解像度		垂直周波数 (Hz)	アナログ	デジタル
			D-SUB	HDMI
PC	640×480	60	○	○
	800×600	56	○	○
		60	○	○
	1024×768	60	○	○
	1280×720	60	○	○
	1280×960	60	○	○
1920×1080	60	○	○	
AV	640×480p	60	—	○
	720×480p	59.94	—	○
		60	—	○
	720×576p	50	—	○
	1280×720p	50	—	○
		60	—	○
	1920×1080p	50	—	○
		60	—	○

- すべてノンインターレースのみの対応です。
- 接続するコンピュータによっては、上記対応信号であっても正しく表示できない場合があります。

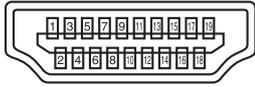
■ DDC(プラグ&プレイ)

本機は、VESAのDDC (Display Data Channel) 規格をサポートしています。

DDCとは、ディスプレイとコンピューターのプラグ&プレイを行うための信号規格です。ディスプレイとコンピューターの間で解像度などに関する情報を受け渡しします。この機能は、コンピューターがDDCに対応しており、プラグ&プレイモニターを検出する設定になっている場合に使用できます。

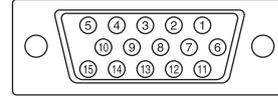
DDCには、通信方式の違いによりいくつかの種類があります。本機は、DDC2Bに対応しています。

■ HDMI 入力端子のピン配列
(HDMI Connector)



番号	機能	番号	機能
1	TMDSデータ2+	11	TMDSクロックシールド
2	TMDSデータ2シールド	12	TMDSクロック-
3	TMDSデータ2-	13	CEC
4	TMDSデータ1+	14	N.C.
5	TMDSデータ1シールド	15	SCL
6	TMDSデータ1-	16	SDA
7	TMDSデータ0+	17	DDC/CEC GND
8	TMDSデータ0シールド	18	+5V
9	TMDSデータ0-	19	ホットプラグ検知
10	TMDSクロック+		

■ D-SUB 入力端子ピン配列
(ミニ D-sub 15ピン)



番号	機能	番号	機能
1	赤映像信号入力	9	+5V
2	緑映像信号入力	10	GND
3	青映像信号入力	11	N.C.
4	N.C.	12	DDCデータ
5	GND	13	水平同期信号用入力
6	赤映像信号用GND	14	垂直同期信号用入力
7	緑映像信号用GND	15	DDCクロック
8	青映像信号用GND		



「よくあるご質問」などは
ホームページをご活用ください。



シャープサポートページ

<https://jp.sharp/business/lcd-display/support/>



使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業本部
ビジュアルソリューション事業部
国内営業部サポートセンター

 0120-571002

フリーダイヤルサービスを
ご利用いただけない場合は、
電話：043-299-8012

受付時間 月曜～金曜：9:00～17:00（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）



修理のご相談など

【修理ご相談窓口】

シャープマーケティングジャパン株式会社



0570-00-5008

（●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。）
（●携帯電話からもご利用いただけます。）

■PHS・IP電話をご利用の方は…
06-6794-9676

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

●電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2020.3)

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地



J-Moss(JIS C 0950)で定められた特定化学物質の含有情報
https://corporate.jp.sharp/eco/data_list/greenseal/jmoss/